

大洗町議会だより

国への要望活動・大使館訪問



片山財務大臣面会



高橋総務副大臣面会



田所復興副大臣面会



ベトナム大使館訪問



詳しくはこちら

議会広報編集委員会 関根委員長
議会だより本紙の見どころを紹介！

目次

新年のごあいさつ	2
12月議会定例会・臨時会	3
町政を聞く 8人登壇	4

No.217
2026.1.28

新年のごあいさつ

議長 飯田 英樹

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さんにおかれましては、健やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より町議会の活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

大洗町では、交流人口の拡大や地域資源を生かした観光振興、防災・減災対策の強化、子育て・教育環境の充実など、持続可能なまちづくりに向けた新たな取り組みが進められております。

議会といたしましても、デジタル技術の活用による行政の効率化や、町民の声をより的確に町政へ反映させる仕組みづくりに力を注いでまいります。

本年も、「町民と議会の懇談会」を通じて、皆さんに身近で開かれた議会を目指し、活発な議論と責任ある議決に努めてまいります。

皆さまのご健康とご多幸、そして大洗町のさらなる発展を祈念し、新年のごあいさつといたします。

謹んで新年のご祝詞を
申し上げます。



公職選挙法の規定により議会議員は、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状を出すことが禁止されているため、本誌をもって年頭のご挨拶とさせていただきます。

12月議会定例会

12月議会定例会は、12月2日から5日の4日間の会期で開催し、議案等について原案のとおり可決しました。

賛否表はこちら→



議案番号等	議案名
議案第71号	大洗町健康福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
議案第72号	大洗町営温泉スタンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
議案第73号	大洗町火災予防条例の一部を改正する条例
議案第74号	令和7年度大洗町一般会計補正予算(第4号)
議案第75号	令和7年度大洗町介護保険特別会計補正予算(第2号)

企業版ふるさと納税に係る寄附

寄附者 東京都品川区
株式会社第一テクノ
代表取締役社長 北島 久夫
寄附金 100万円
寄附目的 第3期海の街大洗創生推進プロジェクト
の一助として

寄附者 千葉県長生郡長生村
株式会社合同資源
代表取締役社長 山ノ井 敏夫
寄附金 100万円
寄附目的 第3期海の街大洗創生推進プロジェクト
の一助として

寄附者 島根県松江市
環境デジタルソリューション株式会社
代表取締役 坂本 貴志
寄附金 10万円
寄附目的 第3期海の街大洗創生推進プロジェクト
の一助として

寄附者 東京都千代田区
株式会社サードウェーブ
代表取締役 尾崎 健介
寄附金 100万円
寄附目的 第3期海の街大洗創生推進プロジェクト
の一助として

寄附報告

寄附者 水戸市南町
明治安田生命保険相互会社水戸支社
支社長 中平 泰弘
寄附金 70万4,200円
寄附目的 健康増進、地域活性化の一助として

12月議会臨時会

12月議会臨時会は、12月22日に開催し、議案等については原案のとおり可決しました。

賛否表はこちら→



議案番号等	議案名
議案第76号	大洗町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
議案第77号	大洗町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
議案第78号	大洗町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
議案第79号	令和7年度大洗町一般会計補正予算(第5号)
議案第80号	令和7年度大洗町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第81号	令和7年度大洗町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第82号	令和7年度大洗町水道事業会計補正予算(第2号)
議案第83号	令和7年度大洗町下水道事業会計補正予算(第1号)

物価高騰対応
重点支援
地方創生
臨時交付金事業



詳細はこちら

ズバリ! 町政を問う

8人の議員が登壇して発言



漁業者・後継者育成のための取りくみ
岐路に立つ公共施設・自治体の対策は

広報業務について
大洗町公有財産について



危険性発火物リチウムイオン電池の安全回収について
花火大会やイベントの運営について

使われていない公共施設の今後の利活用は



減少していく消防団員の確保
～消防団がいることでの地域の安心・安全～

重点支援交付金の活用について
学校給食費の無償化について
補聴器購入補助の増額
町民会館にエレベーター設置を



町による事業承継支援

健やかな子どもの成長のための5歳児健診早期実施を
低出生体重児の現状と家族への支援について



「町政を問う」紙面は、質問した議員が作成しています。

定例会開催の周知動画を作成し、質問者がそれぞれの意気込みを語っています。
詳しくは、大洗町議会公式YouTubeまで。

令和7年第4回議会定例会
一般質問の内容を議員自ら紹介します
12月3日(水)



勝村議員の質問内容はこちら
間根議員の質問内容はこちら
石山議員の質問内容はこちら

令和7年第4回議会定例会
一般質問の内容を議員自ら紹介します
12月4日(木)



小野議員の質問内容はこちら
今村議員の質問内容はこちら
菊地議員の質問内容はこちら

令和7年第4回議会定例会
一般質問の内容を議員自ら紹介します
12月5日(金)



樺井議員の質問内容はこちら
柴田議員の質問内容はこちら



大洗町議会
公式YouTube

漁業者・後継者育成のための取り組み

問 現在の漁業従事者数と後継者（担い手）の見通しは。

農林水産課長

答 現在の大洗町漁業協同組合の組合員数は100名であり、5年前と比較すると約20%減少しています。漁船の数（遊漁船を除く）は約100隻の登録があり、主力のシラス漁を行う「船びき」は約40隻になります。将来的には（10年後を見通すと）、高齢の方が引退すると、船びき船は半数に減少することが見込まれます。

問 漁業経営の安定化や労働環境の改善に向けた支援に加えて、新規漁業者の参入（乗組員の育成）の支援は。

農林水産課長

答 「漁協や漁業者が受入機関となり漁業未経験者を育成する」国の支援事業の活用について、漁業者の声を伺いながら、県や関係機関との連携を図って検討し、将来に向けた新規漁業者の定着に取り組んでいきます。

岐路に立つ公共施設・自治体の対策は

問 本町全体の公共施設の在り方、基本的な考えは。

まちづくり推進課長

答 総合計画では、公共施設を総合的・計画的に管理する方針です。人口減少に伴う利用変化を踏まえ、集約化・複合化・長寿命化、廃止や跡地活用も含めて検討を進めています。また、消防本部庁舎整備など優先事業もあるため、財政負担に配慮しつつ長期的に適正配置を図ってまいります。

問 人口減少が進むなかで集会所の方向性（維持・統合・廃止）について具体的な検討はあるか。

かつむら
勝村 勝一
議員



↑議会映像



総務課長

答 集会所機能は他の公共施設でも代替が可能な部分が多く、将来の集会所の配置については、人口減少の進行が予測される状況下で効率的な運用が必要であると認識しております。現在、指定管理者より地域の合意を得たうえで廃止の申し出がある集会所もありますので地理的状況や利用状況等を勘案したうえで、当該集会所の在り方を検討してまいります。

問 利用者の少ない集会所の考え方。

総務課長

答 公共施設の有効活用という視点で将来の施設の在り方を検討する場合、利用者数という項目は重要な判断材料の一つではありますが、防災面での役割や代替施設の有無等多方面からの視点で施設の在り方を検討してまいります。

問 少子化の影響により、児童生徒数の減少が大きな課題となっていく中で、小中学校の在り方の検討については、どのように進めていくのか。

教育次長兼学校教育課長

答 学識経験者、議会の代表、小中学校長・PTA会長、地域の代表等26名による「大洗町立学校のあり方検討委員会」を立ち上げ、11月27日に第1回の会議を開催し、議論をスタートさせたところです。在り方の方向性をまとめるために、丁寧に、慎重に進めていかなければならぬと考えています。

広報業務について

各課、様々な広報活動を行っているが
はじめに
更に町内外の方に大洗町のことを知つ
てもらいたい。また移住定住や観光、ふるさと
納税も広報の仕方により更に伸びていくと考える。

問 大洗町公式Instagramを開設し更なる町
の魅力発信をするべきと考えるが町の考え
を伺う。

秘書広報課長

答 現在、イベント時やふるさと納税など各々
でInstagramを立ち上げて情報発信に取
り組んでいるところです。今後は、こまめな更新
や周辺娯楽施設など興味を引くような内容の
充実を図るとともに、大洗町公式Instagram
についてプラットフォーム的な役割をふまえ、
立ち上げを検討します。



グラフ

問 地域おこし協力隊を募集し、SNSの運用
や広報活動を強化したらどうか。

まちづくり推進課長

答 広報に特化した地域おこし協力隊を採用し
た場合には、SNS運用の専門知識をいかし、
効果検証を踏まえた戦略的な発信が可能となり、
課ごとに分かれているSNSの統一感の向上も
期待できます。一方で、採用にあたっては、企
画や指示だけでなく、イベントでの撮影、画像
制作、投稿作業まで、現場で一連の広報業務を
担える実務能力を備えた人材が必要となります。
町としても、広報力の強化に資する人材活用の
あり方について、ご提案の趣旨を踏まえながら、
今後も検討を進めてまいります。

せきね 健輔

議員



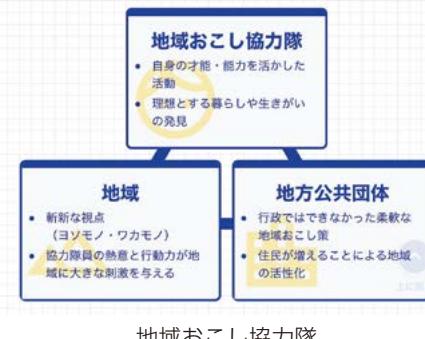
↑議会映像



About

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊・地域・地方公共団
体の「三方よし」の取組



大洗町公有財産について

問 12月に消防分団跡地が売却となったが、
町として今後も売れる様な財産は積極的に
売却していくのか。

総務課長

答 人口減少が進み、行政のスリム化が課題と
される状況下において、現在所有している
公有財産についてそれぞれの目的・利用状況・
代替施設の有無等を勘案し、(売却・除却・譲
渡等) さまざまな選択肢があるなかで、最も有
効で、将来町の財政的な負担にならないような
活用方法を全庁的に議論してまいります。
払下げが最も有効であると判断された財産につ
いては、条件が整い次第、手続きを進めてまい
ります。

危険性発火物リチウムイオン電池の安全回収について

はじめに 令和6年12月常総環境センター内（守谷市）でリチウムイオン電池の不適切な廃棄方法に伴い、不燃ごみに混入し火災が発生して再稼働に要する費用が40億円。

令和7年2月には潮来クリーンセンター（潮来市）でも同様の火災が発生し稼働不能となりました。

現在、町では新クリーンセンターを建設中であり同様の事故が起こらないようにリチウムイオン電池の適切なる回収と処分方法を要望いたします。

問 現在、リチウムイオン電池製品はどのように回収し、処分をしているのか伺う。

生活環境課長

答 現在の回収方法については、役場1階ロビーの回収ボックス、大洗、鉾田、水戸環境組合への直接搬入による回収、一般社団法人JBRCの法人会員となっている家電量販店などにおいて持込による回収をし、処分しています。また、遅くとも令和8年4月までには、資源物回収場所において回収をしていく予定ですので、回収方法など決まり次第、周知広報を行います。

問 令和10年度新クリーンセンター稼働に向けての対策を伺う。

生活環境課長

答 令和10年4月から稼働予定の鉾田・大洗広域事務組合の新しいごみ処理施設につきましては、全国的に火災が起きている設備に投入する前に、選別する処理工程がありますので、火災が起こらないように、しっかりと管理するよう、町としてお願いしています。

いしやま きよし
石山 淳

議員



↑議会映像



花火大会やイベントの運営について

問 花火大会における町の財政負担を伺う。

商工観光課長

答 花火大会の開催については、380社を超える企業・団体からのご協賛、団体バス163台約6,700名の団体ツアー造成や有料駐車場の収益、さらにはふるさと納税での返礼品取り扱いなど、収益力強化に努め、町の財政負担ゼロで実施することが出来ました。また、ブルーインパルスの展示飛行についても、航空自衛隊のご協力により、無償で行われたものであり、町の財政負担はゼロとなります。

問 花火大会時の公共交通等の課題を伺う。

商工観光課長

答 大洗鹿島線の花火大会対応については、臨時便の運行や車両の増結を行うとともに、乗車券販売の増設を行いましたが、想定を大幅に上回る利用があったため、利用者にはご不便をお掛けしました。今年の状況を踏まえ、今後の花火大会の開催に向けては、より一層、鹿島臨海鉄道との情報共有、最大限の輸送対応、乗車券販売の強化など、混雑緩和に向けた対応をお願いさせていただくとともに、連携を強めて参ります。併せて、駐車場についても、今後さらなる増設に向けて官民間わず、駐車場開拓にこれまで以上に取り組んでまいります。

使われていない公共施設の 今後の利活用は

問 閉校となった旧大貫小学校、旧夏海小学校においては、年間ある程度の管理経費がかかり、老朽化や安全面も心配されますが、跡地利用が進まない理由は。

まちづくり推進課長

答 老朽化や耐震性の不足です。いずれも耐震基準を満たさず、安全面から貸与は困難です。町が耐震化しても多額の費用が必要で、賃料で回収することは現実的ではありません。サウンディング調査でも用途制限や大規模改修の必要性が指摘され、既存建物の活用は難しいとの意見が大半でした。解体費も増加が見込まれ、他の重要事業との優先順位を踏まえ、現時点で跡地利用を進められない状況です。

問 閉園となった祝町幼稚園の今後の利活用は。

総務課長

答 売却・譲渡・町の施設としての再利用等、様々な選択肢が考えられますが、最も有効で後年において町の財政負担にならないような活用を全庁的に検討してまいります。



おのせこ
小野瀬とき子

議員



↑議会映像



問 個人やグループ、団体など集会所を利用したいと思う時、申込みの方法などは。

総務課長

答 集会所は指定管理制度を活用しており、利用の申し込みはそれぞれの指定管理者へしていただいております。利用したい集会所の指定管理者の連絡先が不明な場合は総務課管財係へお問い合わせください。

問 人口減少に伴い使われなくなった集会所（指定管理ができなくなった）について、町として今後の方向性をどの様に考えていくのか。

総務課長

答 集会所としての機能を廃止したものについては他の施設同様、売却・除却・譲渡・統合等あらゆる可能性を否定せず最も有効な活用方法を検討してまいります。

問 新消防庁舎への移転後の現消防庁舎の跡地利用の検討はしているのか。

消防長

答 町では、公共施設のあり方について、「公共施設の今後のあり方に関する内部検討会」を立上げ、あらゆる可能性を排除せず財政負担を伴わない形での適切な利活用の方法を検討してまいります。

減少していく消防団員の確保 ～消防団がいることでの地域の安心・安全～

はじめに 消防力とは消防本部及び消防団の協力があって生まれる力であり、町民の安心・安全を守るために消防団は欠かせない組織だと思っています。

問 消防団の役割と活動について。

消防長

答 消防団は、住民の生命と財産を守る活動を行う組織であり、平時は、各自の職業に従事しながら、いざ災害が発生した際には、いち早く現場に駆け付け、消火活動の他、地震、台風、洪水などの自然災害時にも避難誘導や救助活動を行うなど、町になくてはならない重要な役割を果たしていただいております。

問 現在の消防団員数は。

消防長

答 大洗町の消防団員数については、平成元年には人口21,200人に対して、217名の団員がありました。町の人口減少にほぼ比例する形で減少しており、令和7年11月1日現在、町の人口15,200人に対して消防団員139名となっています。



団員数減少のグラフ

いまむら かずあき
今村 和章

議員



↑議会映像



問 団員数減少の理由として考えられることは。

消防長

答 消防団員数の減少の理由としましては、人口減少、特に生産年齢人口（15歳以上65歳未満）の減少が最も大きな要因として考えられるほか、地域コミュニティの希薄化により、消防団に誘う・誘われるという人ととのつながりが少なくなってきたことなどが考えられます。

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
本部	6	6	4	4	4	4	5	5	6
1分団	24	23	21	21	19	21	20	20	19
2分団	18	20	20	20	21	21	20	20	19
3分団	25	25	26	27	27	25	21	20	20
4分団	15	15	14	14	14	12	11	11	11
5分団	17	16	17	15	15	16	17	17	17
6分団	16	16	16	14	14	13	12	12	12
7分団	15	15	15	15	14	13	14	14	13
8分団	13	13	12	12	12	11	11	11	11
9分団	15	12	13	12	12	10	10	9	8
合計	164	161	158	154	152	146	142	139	136

各分団の団員推移

提案

これまで消防団員募集は消防本部に任せていました。

消防団の活動や団員の顔が見え、親しみを感じられることが必要であり、これからは各分団ごとに募集をしてはどうか。

例えば、「町報おおあらい」で消防本部が掲載していた頁を各分団ごとに、SNS（町LINE）での配信（議会配信参考）。

重点支援交付金の活用について

問 物価高騰対策として、国の重点支援交付金に町も関心、期待をもっていると思う。経費率の低い事業、経営困難な状況にある介護関連事業所への支援、全ての家庭に関わる水道代の減免などの検討を求めたい。

まちづくり推進課長

答 制度の詳細はこれから示されますが、物価高騰の影響を踏まえつつ、これまで県が実施してきた経済対策との整合を図りながら、必要に応じて対応を検討してまいります。交付金活用にあたっては、町民の暮らしを最優先に、できる限り広く行き渡る支援を基本方針として取り組んでまいります。

学校給食費の無償化について

問 学校の給食費無償化を、令和8年4月から実施すると政府は表明した。これまで全国に広がった無償化への声、市町村の実施が政府を動かしたものである。国は、小学校の後、中学校を実施する計画だが、この機会に町独自で中学校の無償化、減免に取組むことを求めたい。

教育次長兼学校教育課長

答 令和8年4月から実施といわれている小学校の無償化についても国からまだ詳細が示されていません。学校教育課としては、無償化に対する国の動きを注視し、小学校の無償化を国の制度にのって、しっかりと実施していくことを優先していきたいと考えています。

きくち しょうえつ
菊地 昇悦
議員



↑議会映像



補聴器購入補助の増額

問 補聴器購入補助を町は県内で早く始めたが、さらに国の制度を活用し、引き上げの検討を求めたい。

福祉課長

答 助成額の引き上げの財源として提案された介護保険努力支援交付金は、介護保険制度を担う保険者等の機能強化を支援するために創設された財政支援制度です。町への交付額は338万8千円で、元気づくりサロン運営費等に充てています。

認知症対策は対象事業となります。交付金の性質上、町の補聴器助成事業の財源に充当することはできないと認識しています。

ただし、難聴者に対し先駆的な取り組みを実施している自治体では、この交付金を活用した例もあるので、今後調査したいと考えています。

町民会館にエレベーター設置を

問 入口に昇るエレベーターやスロープに手すりがあればという声もある。検討を求めたい。

生涯学習課長

答 エレベーターの設置は難しい状況です。町民会館の階段には手すりがありますがスロープには手すりが無い状況です。スロープへの手すりの設置についてはその必要性も含め検討したいと思います。

町による事業承継支援

問 大洗町の小規模事業者数は。

商工観光課長

答 町商工会では、年度末におけるおよその小規模事業者を把握しております。町商工会によると、直近令和6年度末現在で606名となっております。

問 大洗町の事業承継における特有の課題は。

商工観光課長

答 町に限らず、事業継承における課題は、事業者の高齢化や後継ぎがいない問題、店舗や設備等の老朽化など様々な課題がございます。町特有の課題では事業形態として個人事業が多く、さらに住居と店舗が併用されている建物が多くいため、プライバシーや防犯の観点から第三者への事業継承が難しいなどの課題が挙げられます。

さくら いしげあき
櫻井 重明
議員



↑議会映像



問 高齢化に伴う事業承継や廃業への課題について、町から具体的な支援策を打ち出してほしいと考えるが、どのような取り組みを行っていくのか。

商工観光課長

答 他市町村において、参考となる取り組みが行われています。今後は商店街活性化会議を通じて、地域の小さな声を拾い上げ、課題解消に向けて町商工会と連携して取り組んで参ります。

起業を検討中の方 移住をお考えの方

後継者募集中!

茨城県で事業を承継して未来を創ってみませんか？

安定した基盤からのスタート 伝承・技術を継承できる

既存事業を活かしてチャレンジできる 創業資金を抑えられる 地域の産業を守れる

後継者になると…

事業承継を経験した人の声

Aさん 業者で独立するため茨城県で事業承継に参りました。担当の方の親切な対応で安心して進めることができました。

Bさん 定年を機に学習塾を事業承継する決意をしました。年齢を重ねるごとに何を、何をそのまま引き継ぐかがわからず、担当者の親切な対応で安心して進めました。

Cさん 飲食店を引き継ぎ夢たったレストランをオープン。お店の性格がほとんど変わっていましたが、担当者の親切な対応で安心して進めました。

気になった方は後継者募集記事をチェック！

いばらき 未来マッチング 事業承継推進事業

QRコード

ご案内

いばらき未来マッチング

事業承継推進事業

特設サイトにおいて後継者募集記事をオープンフォーム（匿名掲示型）で公開しています。

いばらき未来マッチング（特設サイト）とは

特設サイト

登録

面接

既にある事業を引き継ぐと…

■既存事業へ引き継ぎたい
■年々への引き継ぎを伝えられる
■スピーディーな事業承継が可能

■既存事業へ引き継ぎたい
■年々への引き継ぎを伝えられる
■スピーディーな事業承継が可能

マッチング

お問い合わせ

バトンズカスタマーセンター 0120-998-196 support@batonz.co.jp

茨城県産業活性化部中小企業課 029-301-3560 shoryu1@pref.ibaraki.lg.jp

その他事業承継についてのご相談は… 029-284-1601

令和7年度M&Aマッチング促進事業「いばらき未来マッチング」

健やかな子どもの成長のための 5歳児健診早期実施を

問 5歳児健診については、令和6年第1回議会定例会でも取上げさせて頂いた。その後、担当課では健診実施自治体への視察を行ったと聞いている。町としての対応の変化は。

こども課長

答 鉢田市と茨城町での5歳児健診を視察させていただいた結果、お子さんに対する支援のみならず、保護者の養育不安や孤立感の解消にもつながるなど、改めて健診の効果が確認できました。専門医の確保など、実施に向けては課題も残されていますが、できるだけ早期に開始できるよう調整を図っていきます。

問 保護者が同席し専門医からの助言を受けられる5歳児健診は、健やかな子どもの成長を促すために必要な事業であり、町として早期実施に踏み切るべきではないか。

町長

答 5歳児健診の実施に向けて最も重要なことは、保護者のご協力があって初めて成し得るものであるということです。その点大洗町では、常に保護者のご理解の下に子どもファーストで政策を推進することができますので、この5歳児健診につきましてもしっかりと課題を乗り越え、令和8年度の4月からスタートできるようにしていきたいと思っています。

低出生体重児の現状と 家族への支援について

問 出生時、2.5kg未満の赤ちゃんを指す低出生体重児の出生率は全国平均9.4%と約10人に1人であり本町も同様の現状がある。子育てに奮闘する家族への支援の状況は。

こども課長

答 本町では低出生体重児を含む全ての新生児と保護者に対して、保健師・助産師が妊娠

柴田 佑美子

議員



↑議会映像

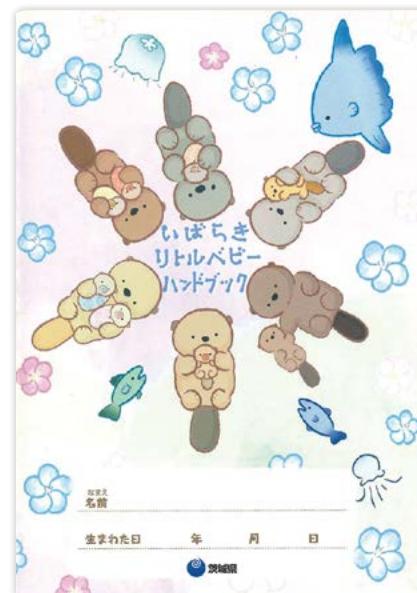


期から関わる伴奏型の支援を行っています。また出生後には赤ちゃん訪問として家庭訪問を行い、お子さんの発育状況を確認しながら保護者の支援に努めると共に、必要に応じて医療や療育機関などにつなげるようサポートしています。

問 低出生体重児用の手帳「いばらきリトルベビーハンドブック」がある。必要な方に届けられる周知の徹底が必要だと考える。対応は。

こども課長

答 茨城県では小さく生まれたお子さんのために、成長曲線や月齢ごとの発達の目安などを詳細に記録できる「いばらきリトルベビーハンドブック」を作成しています。本町でも対象となる方については、母子健康手帳と併せて記録等にお使い頂くよう、赤ちゃん訪問の際に持参して説明のうえお渡ししています。



ハラスメント研修を実施

開催日：令和7月10月21日（火）
 場 所：大洗町役場商工会大会議室
 内 容：議会におけるハラスメントについて
 講 師：株式会社 廣瀬行政研究所
 弁護士 太田 雅幸 氏



潮来市議会総務建設委員会8名が訪れました

訪問日：令和7年11月11日（火）
 人 口：25,770人（令和7年11月1日現在）
 面 積：68.35km²
 目 的：大洗町500円タクシー運行事業の取り組みについて
 対応者：飯田議長



潮来市議会総務建設委員会8名が訪れました



潮来市議会総務建設委員会8名が訪れました

栃木県茂木町議会3名が訪れました

訪問日：令和7年11月13日（木）
 人 口：11,112人（令和7年11月1日現在）
 面 積：172.69km²
 目 的：議会におけるタブレットの導入と活用について
 対応者：飯田議長



栃木県茂木町議会3名が訪れました

神奈川県箱根町議会至誠会7名が訪れました

訪問日：令和7年12月17日（水）
 人 口：10,781人（令和7年11月1日現在）
 面 積：92.86km²
 目 的：町内巡回バスについて
 ガールズ&パンツァーについて
 対応者：飯田議長



神奈川県箱根町議会至誠会7名が訪れました

14日	議会広報編集委員会	1月	7日	国への要望活動	6日	第3回議会臨時会	22日	箱根町議会	17日	第4回議会定例会	12月	2日～5日	議会全員協議会	13日	茂木町議会視察来町	11日	潮来市議会視察来町	8日	議会運営委員会	11月	17日	議会全員協議会	議会広報編集委員会	議会運営委員会	議会広報編集委員会	議会運営委員会	10月	14日	議会日誌
-----	-----------	----	----	---------	----	----------	-----	-------	-----	----------	-----	-------	---------	-----	-----------	-----	-----------	----	---------	-----	-----	---------	-----------	---------	-----------	---------	-----	-----	------

令和8年第1回議会定例会のお知らせ

令和8年3月3日(火)開会を予定しております。

◆会期日程・審議内容等、詳細につきましては、週報、ホームページ等にて改めてご案内いたします。

議会映像配信について

ライブ配信(生中継)

録画配信

本会議及び常任委員会(予算・決算審議)の模様を「YouTube」にて配信を行っています。

また、令和2年5月以降の録画映像をいつでもご覧いただけます。「YouTube」にアクセスし、大洗町議会を検索してください。

スマートフォンからでも視聴できますので、ぜひ、ご利用ください。

なお、大洗町議会ホームページでも同様にご覧いただけます。



大洗町議会
ホームページ

大洗町公式LINEのご案内

大洗町の各種情報がタイムリーに配信されます。

議会定例会の開催についてもお知らせしますので、「友だち」登録をしてみてください。



大洗町
公式LINE

おおあらいまちクイズ

問題

三浜駅伝競走大会の三浜地方とは?



- ①大洗と(荒地・大竹)
- ②大洗と(那珂湊・平磯)
- ③大洗と(ひたちなか・東海)

応募方法

- 1 はがき又はEメール
- 2 答えと住所、氏名、年齢、電話番号、本紙へのご意見やご感想等ありましたら、あわせてお寄せください。

答え／●番
住所／
大洗町1234-5
氏名／大洗 太郎
年齢／20歳
電話番号／
012-345-6789
ご意見・ご感想／
□□□□□□□□
□□□□□□□□

宛先

●はがきの場合

〒311-1392 大洗町磯浜町6881-275

大洗町議会 議会だより広報委員会

●Eメールの場合

件名を「おおあらいまちクイズ 217号」にして gikai@town.oarai.lg.jp まで送信してください。

☆締め切り

2月27日(当日消印まで有効)

正解者の中から抽選で10人の方に1,000円分の図書カードを差し上げます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

No.215の答え

②6機

編集後記

新しい年が始まり、町民の皆さんにとって笑顔あふれる一年になりますよう心より願っております。成人式では晴れやかな若い皆さんの姿に大洗町の未来への希望を感じました。12月定例会は8人の議員が一般質問を行い、町の課題や今後の方向性について議論しました。これからもわかりやすい情報発信に努めて参ります。まだまだ寒さ厳しい日々が続きますので、町民の皆さんにおかれましてはお体ご自愛ください。

小野瀬 とき子

議会広報編集委員会

委員長 関根 健輔

副委員長 小野瀬とき子

委員 今村 和章

委員 伊藤 豊

大洗町議会ホームページ

議会の会期日程等のお知らせや議会活動のほか、議会のしくみなどについて掲載していますので、ぜひご覧ください。

大洗町議会

